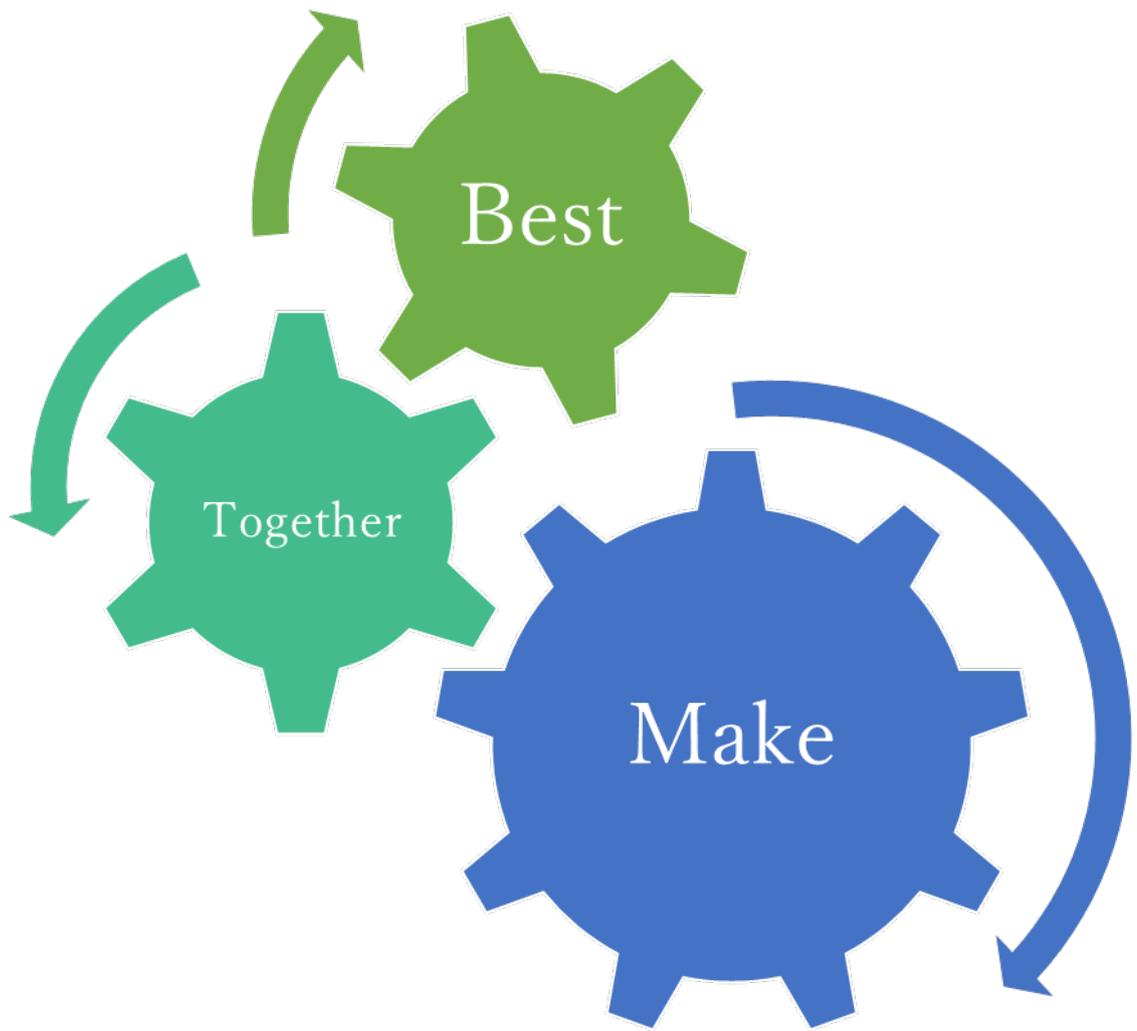


松葉中学校生活の約束



M A T S U B A

Make 創る Together 共に Best 一番

～みんなで創る松葉中学校～

まえがき

生徒指導部

ここで確認する約束ごとの願いは、この柏市立松葉中学校の生徒一人ひとりが、安心・安全に過ごせる学校生活の環境づくりおよび、中学校の卒業時、即ち義務教育の卒業時に身に着けるべき態度や礼節を学ぶためのものである。そのために松葉中学校では、約束(校則)、「服装・身だしなみ」・「時間」・「日常生活での約束」を設けている。

しかし、この約束(校則)は、遵守しない生徒に対し、罰則を与えるために作られたものではなく、上記にある「生徒一人ひとりが、安心・安全に過ごせる学校生活の環境づくり」及び、「卒業時に身に着けるべき態度や礼節」を学び、卒業後の自らの人生を豊かにすることを考えるものである。したがって、一人の自由な行動によって、他者の自由を奪う行動は決してとってはいけない。なぜこのような校則が存在するのか考え、主体的に行動し、松葉中学校をみんなで創っていくのが願いである。外面ばかり目が行きがちな近代社会で内面を磨くことに努めてほしい。

また、刻一刻と変化する社会に柔軟に対応するために、一昨年から「校則検討委員会」を立ち上げ、校則の見直しを図っている。校則検討委員会は本校職員だけでなく、PTA、本校在校生の代表者を交えて意見交換をしている。細かい規則(校則)に関しては「松葉中学校生活の約束」中に記載している。

松葉中学校生活の約束(2024年度版)

生徒指導部

1日の生活について

- 1・登下校は通学路を通り、正門を使用する。部活動や再登校などでも西門は使用しないこと。(車の出入りがあり、危険です。)
 - ・登下校時は必ず標準制服を着用しましょう。

- 2・部活動・行事で早く来る場合も7:00以前には登校をしない。
 - ・部活動の朝の活動は7:50分までに終了し、教室へ向かう。

- 3・8時15分までに校内服に着替え、ロッカーに荷物を入れて着席する。
(※部活動で着席が遅れることがないようにする。)
 - 【注1】・体育の見学等の連絡は、連絡カードに保護者が記入し、担任へ提出する。
遅刻、欠席等の連絡は、保護者が電話連絡もしくは「sigfy」で学校に連絡しましょう。
(連絡は8:00までに入れましょう。)
 - 【注2】・登校後は安全を考え敷地外に出ない。(基本的に再登校は認めていません。)
やむを得ず再登校をする場合は、放課後のみにしましょう。帰る際は、先生に報告をしてから、安全に留意し再登校しましょう。
(大切なことは再登校をしないように心がけることです。)

- 4・学用品以外の不要物・遊具・現金を持ち込まない。
 - ・携帯電話、ゲーム機、音楽プレイヤーの持ち込みは認めていません。
 - ・部活動でもアレルギーなど様々な観点から、お土産などを配ることは禁止です。
 - ・不要物を発見した場合は職員が放課後まで預かり、保護者に返却をします。

- 5・授業は2分前着席を心がけ、チャイムで開始しましょう。(起立→号令→あいさつ)

- 6・校舎内では安全面を考え、落ち着いて過ごすこと。(ガラス等の事故は大変危険です。)
 - ① 生徒の安全を考え無断で他の教室に入ったり、勝手に器具等を使ったりしない。
 - ② 2・3階ベランダ、1階テラスに出ない。(避難時の移動は可)
 - ③ 1年生は第1階段、2、3年生は第2階段を使用して校内を移動すること。階段は各学年で分かれています。

- 7・給食&昼休み
 - ① 5分後着席後、給食当番を中心に配膳を素早く行いましょう。

- ② 昼の校内放送をしっかりと聴きましょう。
- ③ 13:05(50分授業) 12:45(45分授業)のチャイムがなるまでは教室を出ないようにしましょう。
- ④ 昼休みはグラウンドで遊ぶ。体育館、駐車場、昇降口付近で遊ばないようにしましょう。体育・部活動のボールや用具は原則、使用禁止です。
- ⑤ 午後の活動開始5分前にチャイムが鳴るので、活動を止めて、授業開始に遅れないように教室に戻りましょう。

8・帰りの会

- ① 終了時刻を守る。早く終わっても教室内で待機し、チャイムで教室を出ましょう。
 - ② 帰りの会の終了後は速やかに下校しましょう。
- ※いつまでも教室に残らないように心掛けましょう。
- ※部活動、委員会等の集まりがある生徒は荷物を持ち、速やかに活動場所へ移動しましょう。

9・下校時刻を守り早めに帰宅しましょう(安全に気を付ける)。

☆下校時刻は、日没の時刻に合わせて、安全に帰ることのできる時間に設定しています。下校後も、寄り道をする事なく、家に帰りましょう。

10・その他の注意事項

☆体調不良等で保健室に行く時は、授業の先生、または学年の先生に必ず連絡をして、「保健室来室カード」に必要事項を記入して、サインをもらってから持参する。できる限り休み時間に来室すること。保健室での休養は、1日1時間を原則とする。回復しない場合は保護者に連絡して早退する。(自分が休むことを、次の時間の先生へ誰かに伝えてもらうこと。)

☆給食室と校舎の間を通らない。(衛生上、泥やホコリを落とさないため。)

☆器物(校内の設備、用具)を損壊した場合は弁償となる可能性があります。

☆生徒は、職員室の出入りを行わない。

・職員室に用がある場合は、それにふさわしい身なり、態度で来ること。声を掛ける時は、バックや持っている物を置いて声を掛けること。グラウンド側の入り口から声を掛けないようにしましょう。

※1年生の先生に用がある場合は、職員玄関側の扉から声を掛けましょう。

2・3年生の先生に用がある場合は、保健室側の扉から声を掛けましょう。

・提出物等を先生の机の上に置く必要がある場合は、担当の先生に直接渡すか、不在の場合は、お願いをして置いてもらいましょう。

・職員室に用がある場合は、廊下側の扉から入室ルールの手順を守り、職員室に声を掛けましょう。

☆事務室・印刷室は生徒のみの入室禁止です。

・印刷が必要であったり、必要な物等があったりする場合は担当の先生に相談しましょう。

☆水筒について

- ・飲み物は、水筒で持参する。ただし、水筒の補充用としてペットボトルに入れた飲み物を水筒に移すことは可とする。ペットボトルから直接飲まないこと。
- ・水筒は、通年、持参しても良い。中身については、水、お茶、スポーツドリンクを可とします。
- ・水分補給のタイミングを考えましょう。

☆日焼け止め・ハンドクリーム・リップクリームの使用について

- ・ハンドクリームやリップクリームを使用する場合、無香料であること。また、リップクリームについては、塗った時に色やツヤが出ない物を使用すること。使う時は場所を考えて使いましょう。

☆汗の処理について

- ・汗拭きシートを自分で用意して使っても良い。ただし、無香料の物とする。シートを使った後は、学校で処分せず、袋に入れて持ち帰り、家で処分しましょう。スプレー式や液体の物は不可です。

☆学校の電話を借りたい場合

- ・学校から保護者に連絡を入れる必要がある場合は、担任の先生や学年の先生に電話を借りたいことを伝え、先生と一緒にいる場で電話を使わせてもらいましょう。
- ※教員に断りもなく直接事務室に行って電話を借りないようにしましょう。

服装、身だしなみ等

①通学服 A 黒学生服上下、詰め襟にカラーをつける。

B セーラー服（胸あて、紺のネクタイ、ネクタイ止めをつける。）

※スカートは膝が出ない長さにする。

スカートの下はハーフパンツ。ジャージをまくって着用しない。

【注】・変形服、ピアスや装身具などの異装に気を付けましょう

- ・制服（冬服）の下にジャージ着用をしない。寒い場合はセーターの着用を積極的にいましょう

☆夏服（6～9月） 開襟シャツ

A 上衣は白の開襟シャツ。（Yシャツ可）※上着を入れる

B 白の開襟シャツ（丸襟ブラウス可・ボタンを上まで閉めましょう）

※上着を入れる

スカートは腰スカート（※ジャンパースカート可(ベルト着用)。）

※開襟シャツ、Yシャツ、ブラウスの下は体操服のみ着用。各部のTシャツなどは認めない。

☆移行期間 衣替えの実施は、夏服6月1日、冬服10月1日を基準として、その2～3週間前後を目安に衣替え移行期間、完全実施日を決める。（※それぞれ実施前に文書で知らせる。）

※やむを得ず再登校する場合は、制服で行う。ただし、休日の部活動の登下校は、校内服、および各部で購入したユニフォーム・ウィンドブレーカー等を可とする。

② 校章を、男子は左の首元、女子は左胸につける。（夏服時は、校章を身につけない。）

| |
|--|
| <p>③ ベルト・バンド…黒系統の無地にしましょう。【注】・チェーンなど装飾品を付けない。</p> |
| <p>④ 校内服（ジャージ） 学校指定の緑ジャージを着る。左胸に名札をつける。名札には、自分の所属学年・クラス・氏名等をはっきり記入すること。 ジャージのチャックが壊れているものは着用しないよう気を付けましょう。 アンダーウェアのみで生活しないこと。アームスリーブ着用禁止です。</p> |
| <p>⑤ 靴下 男女共通…黒・紺・グレー・白系の無地でワンポイントのものにしましょう。 黒タイツの着用可。 ※ハーフパンツの下に黒タイツを着る場合はハーフパンツの上に必ずジャージを着用しましょう ※儀式的行事（入学式・卒業式・始業式・終業式）はくるぶしが隠れる<u>白ソックス</u>を着用する。</p> |
| <p>⑥ カバン 学校指定の3ウェイバッグ（横型・リュック型） ※補助的バッグはスポーツバッグ系。（リュックは不可） 【注】デザイン、アクセサリ等の規定はないが、通学に適した華美でないものにする。 ☆キーホルダーは他人と見分けるためのものにする。よって、原則1個で、華美でないものにし ましょう。（筆箱も同様。） ※登下校時は、安全上の事を考え、荷物をバック等にしまい登下校しましょう。</p> |
| <p>⑦ 通学用靴 運動靴または黒の学生靴にしましょう。（体育時は運動靴） ※運動靴は、体育で使用できるものとする。</p> |
| <p>⑧ 校内上履…指定の学年色のものを履く。つま先部分に姓を記入しましょう。 【注】忘れた場合は学校で用意された上履きを使用する。借りる時は、担任に報告してから、職員室で貸し出し簿に記名をしてから使いましょう。返却するときは洗ってから返すこと。</p> |
| <p>⑨ 頭髪 ◎中学生らしい、清潔な髪型とする。 ・めやす→前髪が目にかからないこと。後ろは肩より長くのばしている人は結びましょう。 ・過度な加工を施した髪型に気を付けましょう。</p> |
| <p>⑩ 体操服 ※左胸に名札をつけましょう。名札には、自分の所属学年・クラス・氏名等をはっきり記入すること。Tシャツ類は部活動で許可された物であっても授業では着用しないようにしましょう。</p> |
| <p>⑪ その他 ◎コート（黒・グレー・紺色）、マフラー・ネックウォーマー。 気温や体調に応じて、各自の判断で登下校時に着用してよいが、室内では着用しないようにしま しょう。授業や特別活動の時間は屋外でも着用しないようにしましょう。 ◎セーター（黒・グレー・紺色） 無地で黒・グレー・紺色のVネック。通学服、校内服の内に着る。 ※インナーはハイネック禁止。半袖体操服時、袖から出るロングTシャツ禁止になります。色は白、黒、紺の無地にしましょう。ボーターや柄物は着用しないようにしましょう。</p> |